看護学部 看護学科

2020度入学生カリキュラム

＜カリキュラム情報＞

◆カリキュラム・ポリシー ……p.2

教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。

◆カリキュラム・マップ［武蔵野 BASIS・学科科目］ ……p.4

科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。

◆卒業所要単位数 ……p.6

必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。

※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。

◆開講表［武蔵野 BASIS］ ……p.7

武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

◆開講表［学科科目］ ……p.9

学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

◆履修モデル ……p.12

学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。

※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

看護学科 カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに基づき、学生が自分の将来の目標実現に向かって、学士力および看護実践能力を高めるために必要とされる知識・技術・態度を体系的に修得できるようカリキュラムを準備しました。
1年次では、まず基本となる学士力を身に付けるための教養科目である武蔵野BASISを学びます。看護学の専門的知識を学ぶ学科科目は、看護学を統合的に学べるよう６つの分野に分類して配置されています。１年次から２年次にかけて【専門基礎科目】の分野で、看護学を支える専門基礎的な知識を学ぶため、人体の構造と機能、疾病や治療、保健医療福祉、生命や医療の倫理にかかわる科目などを学びます。そして看護学の専門的内容を学ぶ分野は、【看護学・看護実践の基本】として、看護学ならびに看護専門職者としての看護実践の基本となる知識、技術、態度を学ぶ科目群が配置されています。２年次以降、人の「生・老」を中心としてヘルスプロモーションや生涯発達支援における看護実践について学ぶ【健康的な個人・家族を対象とした看護】の科目群、人の「病・死」を中心として、心身の危機的な状況や治療・回復過程にある人や慢性疾患とともに生活している人、終末期の人とその家族への看護実践について学ぶ【疾患をもつ個人・家族の看護】の科目群、集団・地域を対象とした多様な健康問題に関わるための知識・技術・態度を学ぶ【集団・地域の健康問題に関わる看護】の科目群を配置しています。さらに、４年次にはそれまでの５つの分野の学びをふまえて、生涯を通じて看護学や看護実践を探究し、社会から期待される看護実践を展開していくための基盤となる内容を【看護統合】の科目群を通じて学びます。
また、「養護教諭１種」や「保健師」など自分が希望する将来の進路分野については、別途選択課程があります。さらに、心理学や薬学の知識を深めるための選択科目などが全学年を通じ開講されており、自分の取りたい科目を選択し、時間割を作成することとなります。

知識・専門性 ：学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】
看護学の知識・技術・態度について体系的に修得し、臨床の場で適切に適用することができる【看護学の専門性】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「情報」、「日本語リテラシー」および「外国語」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたすぐれた人格の形成を目指します。アクティブな知を獲得するために、学外で学修する「フィールドスタディーズ」が行われます。

看護学の専門的知識・技術・態度を身につけるため、学科目の６分野の科目を学びます。看護学の基礎となる【専門基礎科目】の科目として人の体や機能を学ぶ科目、疾病や治療に関する科目、保健学・疫学を学ぶ科目が必修科目として１-２年次に配置されています。さらに、看護学を学ぶための【看護学・看護実践の基本】【健康的な個人・家族を対象とした看護】【疾患をもつ個人・家族の看護】【集団・地域の健康問題に関わる看護】の分野の科目である「基礎看護実践論1-4」「看護倫理」、「母性・小児・成人・老年・精神・在宅・地域看護論1.2」「家族看護論」「終末期看護論」で基本的な知識を学び、各分野の「看護実践統合演習」でそれぞれの科目の知識・技術・態度を統合して学びます。また、各分野での実習科目で臨床の場への適用について学びます。さらに、４年次の【看護統合】の分野の「総合看護演習」で４年間の学びの振り返りを行います。

関心・態度・人格 :他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

人々の生命、価値観や信条、生活を尊重し、人々の尊厳や人権を擁護する行動がとれる【人権の尊重】
グルーバルな視点で保健・医療・福祉・看護にかかわる多様な課題を見出すことができる【課題発見力】
看護の対象に対して積極的に関わり、必要とされる援助を計画・実施・評価することができる【主体性、実行力】
看護専門職者として社会から期待される看護実践を遂行できるよう、自己研鑽できる基礎的能力を修得する【人格形成・使命感】

看護学を基盤とする看護専門職の役割として、対象となる人々の権利を擁護することを大切にしています。全ての学科科目においてその学習内容は包含されますが、特に「生命倫理・医療倫理学」「看護倫理」「終末期看護論」の必修科目や発展セルフディベロップメントで提供される選択科目である「セクシャリティ論」「死生学」「グリーフケア・ターミナルケア」などの選択科目で、人々の生命、生活、尊厳、人権について学びを深めます。
また、2年次で開講される【看護学・看護実践の基本】分野の「基礎看護実習」と【健康的な個人・家族を対象とした看護】分野の「ヘルスプロモーション実習」、３年次から４年次で開講される【疾患をもつ個人・家族の看護】分野の「母性看護論実習」「小児看護論実習」「成人看護論実習A」「成人看護論実習B」「老年看護論実習」「精神看護論実習」「在宅看護論実習」、【看護統合】分野の「統合実習」の10科目では、臨地の場で看護の対象となる人々と援助的に関わり看護実践を行いながら自己と他者を理解し、人々の人権の尊重、看護学の視点からの課題発見、解決、そして看護専門職者としての倫理観、自己研鑽の態度を段階的に身につけます。４年次には「看護管理論・政策論」を学び、保健・医療・福祉・看護の視点から、それまで学んできた看護学・看護実践について視野を広げていきます。

思考・判断 :課題を多角的に捉え、創造的に考える力

看護現象について積極的に情報収集し、論理的に情報を解釈・分析・統合し、課題を妥当に判断できる【情報分析・論理的思考・判断力】
課題に対し、エビデンスに基づいて目標設定・解決策を立案することができる【課題解決力】
制約された条件の中で、課題に対する多様な解決策を発想できる思考を修得する【創造的思考力】

武蔵野BASISの必修科目である「コンピューター基礎1」、専門基礎科目の必修科目の「疫学総論」「保健統計学」で情報分析の基礎を学びます。
看護学の専門的知識・技術を用いて看護の対象となる人々の看護上の課題を明確にする力および課題解決力を養うため、「基礎看護実践論1」でクリティカルシンキング、科学的問題解決的思考の基本を学び、その後「看護統合演習2-1(看護過程展開)」で対象特性・状況への応用を学びます。また、状況把握のためのアセスメント技術や看護学の専門技術の基本を「基礎看護実践論2」「基礎看護実践論3」「基礎看護実践論4」で学び、その後「看護実践統合演習1」「看護実践統合演習2-2(援助技術)」「看護実践統合演習(地域)」で健康問題や対象に特徴的な技術を学びます。

実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

相手の意見を傾聴し、アサーティブなコミュニケーションをとることができる【コミュニケーション力】
自らの考えや看護実践を、論理的にわかりやすくまとめて表現することができる【文章力・討議力・プレゼンテーション力】
リーダーシップを理解したうえでチームメンバーとして、対象となる人々の目標達成に向けて協調・協働することができる【チームワーク】

語学力向上として、武蔵野BASISの科目「英語1B」「英語1D」で英語の基礎を学び、その後「英語3(医療英語)」で専門分野に対応できる英語力を修得します。さらに、英語力を発展させるために選択科目として「英語4(医療英語2)」を準備しています。
学科科目では、あらゆる講義や演習科目において小グループによるディスカッションや発表を通して、コミュニケーション力、討議力やプレゼンテーション力を養う教授法がとられています。特に、「実習科目」や４年次の「看護ゼミ」においてはカンファレンスやディスカッション、レポート作成などを通して、看護実践について自己内省や考えを表現し発信するコミュニケーション力・伝達力・文章力を養います。さらに、２年次の「看護研究1」で論理的思考の基礎を学び、４年次には「看護研究２(論文)」において、これまでの実習科目での経験から導いた課題をテーマに、論理的思考プロセスと文章力を養います。また、４年次の「統合実習」や「看護管理・政策論」では、多職種の中での看護専門職としての役割を学び、組織・政策という視点から看護について考えます。

看護学部 看護学科 武蔵野BASIS カリキュラムMAP 2020年度入学生

Department of Nursing

1年	2年	3・4年

セルフディベロップメント

1年				2年		3・4年
☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント	SD 111 法学(日本国憲法)	SD 112 社会学		★ SD 134 保健医療福祉行政論	SD 123 死生学	★ SD 136 生命倫理・医療倫理学
SD 126 基礎生物	SD 127 基礎化学	SD 128 心理学の基礎1	SD 129 心理学の基礎2			
SD 130 人間工学	SD 132 家族関係論	SD 133 ケアマネジメント論				

情報

☆ SIC 101 データ・情報リテラシー	★ SIC 102 メディア・人工知能リテラシー	SIC 103 情報分析・創出・表現技法	SIC 104 プログラミングリテラシー

英語

1年		2年		3・4年
☆ ENG 102 英語 1 A	☆ ENG 104 英語 1 C	★ ENG 401 英語3(医療英語1)		ENG 402 英語4(医療英語2)

外国語

1年		2年	
CHN 101 中国語 1 A	CHN 102 中国語 1 B	CHN 201 中国語 2 A	CHN 202 中国語 2 B
FRA 101 フランス語 1 A	FRA 102 フランス語 1 B	FRA 201 フランス語 2 A	FRA 202 フランス語 2 B
GER 101 ドイツ語 1 A	GER 102 ドイツ語 1 B	GER 201 ドイツ語 2 A	GER 202 ドイツ語 2 B
SPA 101 スペイン語 1 A	SPA 102 スペイン語 1 B	SPA 201 スペイン語 2 A	SPA 202 スペイン語 2 B
KOR 101 韓国語 1 A	KOR 102 韓国語 1 B	KOR 201 韓国語 2 A	KOR 202 韓国語 2 B

フィールド・ワーク・スタディーズ

★ FW 101 フィールド・スタディーズ	FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4

建学

★ BDS 101 仏教概説	BDS 201 しあわせを考える

外国語 応用

AL 101/102 英語資格・検定試験対策A/B

寄付講座

EC 101 寄付講座1

健康体育

HPE 101 スポーツと身体科学	HPE 201 フィールド・スポーツ

インターンシップ

INT 201 インターンシップ（事前研究）	INT 211/212/213 インターンシップ1/2/3

☆ 必修(進級基準科目)
★ 必修科目

必修科目
選択必修科目
選択科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

看護学部 看護学科　カリキュラムMAP 2020年度入学生

1年

専門基礎科目

- ★ NUR 101 体の働き１（形態）
- ★ NUR 102 体の働き２（機能）
- ★ NUR 103 病理学
- ★ NUR 104 薬理学
- ★ NUR 105 公衆衛生学
- NUR 106 健康保健学
- ★ NUR 107 栄養学

医薬コース

- MED 101 医療美粧論

2年

専門基礎科目

- ★ NUR 205 疫学総論
- NUR 208 精神保健論
- NUR 209 セクシュアリティ論
- ★ NUR 206 保健統計学

医薬コース

- MED 302 一般用医薬品学

看護学・看護実践の基本

- ★ NUR 121 看護学概論
- ★ NUR 122 看護倫理
- ★ NUR 222 基礎看護実践論２（ﾍﾙｽｱｾｽﾒﾝﾄ技術）
- ★ NUR 221 基礎看護実践論１（看護実践の基礎）
- ★ NUR 223 基礎看護実践論３（生活行動援助技術）
- ★ NUR 224 基礎看護実践論４（看護実践基礎技術）
- ★ NUR 225 基礎看護実習

看護研究

- ★ NUR 281 看護研究１

疾患をもつ個人・家族の看護

- ★ NUR 241 成人看護論２Ａ（急性期看護）
- ★ NUR 342 在宅看護論
- ★ NUR 344 精神看護論２

疾病治療論（専門基礎科目）

- ★ NUR 211 疾病治療論１（急性期）
- ★ NUR 212 疾病治療論２（慢性期）
- ★ NUR 213 疾病治療論３（母子）
- ★ NUR 214 疾病治療論４（感染と免疫）
- ★ NUR 215 疾病治療論５（精神）

健康的な個人・家族を対象とした看護

- ★ NUR 231 地域看護論１
- ★ NUR 232 成人看護論１
- ★ NUR 233 老年看護論１
- ★ NUR 234 精神看護論１
- ★ NUR 235 母性看護論１
- ★ NUR 236 小児看護論１
- ★ NUR 238 看護実践統合演習１
- ★ NUR 239 ヘルスプロモーション実習

心理コース（通学科目）

- PSY 221 認知心理学１
- PSY 222 認知心理学２

3年

専門基礎科目

- NUR 305 健康環境論
- NUR 307 臨床栄養学

養護教諭コース

- SNP 301 養護概説
- SNP 302 学校保健

医薬コース

- MED 301 薬物療法学
- MED 401 生薬療法（漢方）
- MED 402 臨床医薬品概説

看護研究

- ★ NUR 481 看護研究２(論文)

疾患をもつ個人・家族の看護

- ★ NUR 341 成人看護論２Ｂ（慢性期看護）
- ★ NUR 343 老年看護論２
- ★ NUR 345 母性看護論２
- ★ NUR 346 小児看護論２

集団・地域の健康問題に関わる看護

- ★ NUR 361 地域看護論２
- ★ NUR 362 看護実践統合演習（地域）

健康的な個人・家族を対象とした看護

- ★ NUR 237 家族看護論

心理コース（通学科目）

- PSY 330 カウンセリング論

疾患をもつ個人・家族の看護（実習）

- ★ NUR 351 成人看護論実習Ａ(急性期)
- ★ NUR 352 成人看護論実習Ｂ(慢性期)
- ★ NUR 353 老年看護論実習
- ★ NUR 354 精神看護論実習
- ★ NUR 355 母性看護論実習
- ★ NUR 356 小児看護論実習
- ★ NUR 357 看護実践統合演習2-1(看護過程展開)
- ★ NUR 358 看護実践統合演習2-2(援助技術)

4年

統合実習・総合演習

- ★ NUR 491 統合実習
- ★ NUR 492 総合看護演習

看護教育論

- NUR 471 看護教育論

保健師

- PHN 461 公衆衛生看護管理論
- PHN 462 公衆衛生看護診断論演習
- PHN 463 公衆衛生看護論実習

疾患をもつ個人・家族の看護（実習）

- ★ NUR 451 在宅看護論実習

★　必修科目/全員履修科目

必修科目群

選択科目群

※　各科目の履修条件は開講表を参照
※　保健師科目に関して、詳しくは別紙（資格課程履修ガイド）を参照

看護学部　看護学科　-2020年度入学生-

卒業所要単位数　2021年度版

☆進級基準科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS （ 21 ）	必　修 （ 21 ）	【建学科目】 仏教概説 ［4単位］	4
		【情報科目】 データ・情報リテラシー［1単位］☆ メディア・人工知能リテラシー［1単位］	2
		【外国語】 英語1A、英語1C　　［2単位］☆ 英語3　（医療英語1）［2単位］	4
		【セルフディベロップメント】 【1年次】基礎セルフディベロップメント ［6単位］ ☆ 【2年次】発展セルフ「福祉を学ぶ②保健医療福祉行政論」　［2単位］ 【3年次】発展セルフ「生死に学ぶ②・生命倫理・医療倫理学」［2単位］	10
		【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ ［1単位］	1
学科科目 （ 91 ）	必　修 （ 91 ）	【専門基礎科目】 [21単位]	91
		【看護学・看護実践の基本】[13単位]	
		【健康的な個人・家族を対象とした看護】[13単位]	
		【疾患をもつ個人・家族の看護】[31単位]	
		【集団・地域の健康問題に関わる看護】[5単位]	
		【看護統合】[8単位]	
自由選択科目 （ 12 ）		以下の科目から12単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要21単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要91単位を超えて修得した単位） ③資格取得科目（教職課程の科目） ④他学部・他学科履修許可科目 ⑤本学通信教育部で開講する認定心理士資格取得に必要な科目	12
合　計			124

※ BASIS進級基準科目（☆）　武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず**「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」**を確認してください。

看護学部看護学科 -2020年度入学生-

開講表［BASIS科目］ 2021年度版

科目番号	科目名	対応科目名 (2021年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
【建学科目】							
BDS 101	仏教概説	「仏教（生き方を考える）基礎」と「仏教概説[再履修クラス]」を同一年度に履修すること	1年	4			
BDS 111	共生社会		1年		2		2021年度休講
BDS 201	しあわせを考える		2年		2		
【健康体育科目】							
HPE 101	スポーツと身体科学		1年		1		*2
HPE 201	フィールド・スポーツ		2年		1		*2
HPE 211	オリンピック・パラリンピック文化論		2年		2		2021年度休講
【情報科目】							
SIC 101	データ・情報リテラシー	データサイエンス基礎	1年	1			進級基準科目
SIC 102	メディア・人工知能リテラシー	人工知能基礎	1年	1			*2
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	情報技法基礎	1年		1		
SIC 104	プログラミングリテラシー	プログラミング基礎	1年		1		
【外国語　英語】							
ENG 102	英語１A	英語基礎A	1年	1			進級基準科目
ENG 104	英語１C	英語基礎C	1年	1			進級基準科目
ENG 401	英語３（医療英語1）		2年	2			
ENG 402	英語４（医療英語2）		3年		1		
【外国語　初修】							
CHN 101	中国語１A	中国語基礎１	1年		1		
CHN 102	中国語１B	中国語基礎２	1年		1	◆「中国語１A」を履修していること	*3
CHN 103	中国語１C		1年		1		2021年度休講
CHN 104	中国語１D		1年		1		2021年度休講
CHN 201	中国語２A		2年		1		
CHN 202	中国語２B		2年		1	◆「中国語２A」を履修していること	
CHN 203	中国語２C		2年		1		2021年度休講
CHN 204	中国語２D		2年		1		2021年度休講
FRA 101	フランス語１A	フランス語基礎１	1年		1		
FRA 102	フランス語１B	フランス語基礎２	1年		1	◆「フランス語１A」を履修していること	*3
FRA 103	フランス語１C		1年		1		2021年度休講
FRA 104	フランス語１D		1年		1		2021年度休講
FRA 201	フランス語２A		2年		1		
FRA 202	フランス語２B		2年		1	◆「フランス語２A」を履修していること	
FRA 203	フランス語２C		2年		1		2021年度休講
FRA 204	フランス語２D		2年		1		2021年度休講
GER 101	ドイツ語１A	ドイツ語基礎１	1年		1		
GER 102	ドイツ語１B	ドイツ語基礎２	1年		1	◆「ドイツ語１A」を履修していること	*3
GER 103	ドイツ語１C		1年		1		2021年度休講
GER 104	ドイツ語１D		1年		1		2021年度休講
GER 201	ドイツ語２A		2年		1		
GER 202	ドイツ語２B		2年		1	◆「ドイツ語２A」を履修していること	
GER 203	ドイツ語２C		2年		1		2021年度休講
GER 204	ドイツ語２D		2年		1		2021年度休講
SPA 101	スペイン語１A	スペイン語基礎１	1年		1		
SPA 102	スペイン語１B	スペイン語基礎２	1年		1	◆「スペイン語１A」を履修していること	*3
SPA 103	スペイン語１C		1年		1		2021年度休講
SPA 104	スペイン語１D		1年		1		2021年度休講
SPA 201	スペイン語２A		2年		1		
SPA 202	スペイン語２B		2年		1	◆「スペイン語２A」を履修していること	
SPA 203	スペイン語２C		2年		1		2021年度休講
SPA 204	スペイン語２D		2年		1		2021年度休講
KOR 101	韓国語１A	韓国語基礎１	1年		1		
KOR 102	韓国語１B	韓国語基礎２	1年		1	◆「韓国語１A」を履修していること	*3
KOR 103	韓国語１C		1年		1		2021年度休講
KOR 104	韓国語１D		1年		1		2021年度休講

科目番号	科目名	対応科目名 (2021年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
KOR 201	韓国語２A		2年		1		
KOR 202	韓国語２B		2年		1	◆「韓国語２A」を履修していること	
KOR 203	韓国語２C		2年		1		2021年度休講
KOR 204	韓国語２D		2年		1		2021年度休講
【外国語応用】							
AL 311	International Lectures 1		1･2･3･4年		1		2021年度休講
AL 312	International Lectures 2		1･2･3･4年		1		2021年度休講
AL 101	英語資格･検定試験対策A	英語資格･検定試験対策１	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格･検定試験対策B	英語資格･検定試験対策２	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【セルフディベロップメント科目】							
＜基礎セルフディベロップメント＞							
SD 101	基礎セルフディベロップメント		1年	6			進級基準科目
＜発展セルフディベロップメント＞							
	社会の仕組みを学ぶ						
SD 111	①法学（日本国憲法）		1年		2		*2*4
SD 112	②社会学		1年		2		
	科学の基礎を学ぶ						
SD 126	①基礎生物		1年		2		
SD 127	②基礎化学		1年		2		
	心理の基礎を学ぶ						
SD 128	①心理学の基礎１		1年		2	◆「心理の基礎を学ぶ②心理学の基礎2」をセットで履修すること	
SD 129	②心理学の基礎２		1年		2	◆「心理の基礎を学ぶ①心理学の基礎1」をセットで履修すること	
	人間環境を学ぶ						
SD 130	①人間工学		1年		2		
	福祉を学ぶ						
SD 133	①ケアマネジメント論		1年		2		
SD 134	②保健医療福祉行政論		2年	2			
	人間を学ぶ						
SD 132	①家族関係論		1年		2		
	生死に学ぶ						
SD 123	①死生学		2年		2		
SD 136	②生命倫理･医療倫理学		3年	2			
SD 221	ホスピタリティマインド概論		2年		2		選択必修対象外 2021年度休講
SD 222	ホスピタリティマインド各論		2年		2		
【フィールド･ワーク･スタディーズ科目】							
FW 101	フィールド･スタディーズ		1年	1			
FW 111	フィールド･スタディーズ1		1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です
FW 112	フィールド･スタディーズ2		1年		2		
FW 113	フィールド･スタディーズ3		1年		3		
FW 114	フィールド･スタディーズ4		1年		4		
FW 121	海外フィールド･スタディーズ1		1年		2		2021年度休講
FW 122	海外フィールド･スタディーズ2		1年		3		2021年度休講
FW 123	海外フィールド･スタディーズ3		1年		4		2021年度休講
FW 124	海外フィールド･スタディーズ4		1年		5		2021年度休講
FW 125	海外フィールド･スタディーズ5		1年		6		2021年度休講
【インターンシップ科目】							
INT 201	インターンシップ（事前研究）		2年		1	◆シラバスや初回授業に実施するガイダンスで確認すること	
INT 211	インターンシップ１		2年		1		
INT 212	インターンシップ２		2年		2		
INT 213	インターンシップ３		2年		4		
INT 214	インターンシップ４		2年		6		2021年度休講
INT 221	海外インターンシップ1		2年		4		2021年度休講
INT 222	海外インターンシップ2		2年		6		2021年度休講
INT 223	海外インターンシップ3		2年		8		2021年度休講
【寄付講座科目】							
EC 101	寄付講座1	武蔵野市自由講座	1･2･3･4年		2		寄付講座：武蔵野市

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。
*1 対応する新科目を履修することにより、変更前の科目について単位認定されます。
*2 養護教諭（１種･２種）は必修
*3 再履修を希望する場合は、履修登録期間に学務課･武蔵野学務室の窓口で手続きを行ってください。
*4 保健師は必修

看護学部　看護学科　-2020年度入学生-

開講表［学科科目］　2021年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【専門基礎科目】						
NUR 101	体の働き1(形態)	1年	1			
NUR 102	体の働き2(機能)	1年	1			
NUR 103	病理学	1年	2			講義日程は別途掲示
NUR 211	疾病治療論1(急性期)	1年	2			講義日程は別途掲示
NUR 212	疾病治療論2(慢性期)	2年	2			講義日程は別途掲示
NUR 213	疾病治療論3(母子)	2年	2			講義日程は別途掲示
NUR 214	疾病治療論4(感染と免疫)	2年	1			講義日程は別途掲示
NUR 215	疾病治療論5(精神)	2年	1			
NUR 107	栄養学	1年	1			
NUR 104	薬理学	1年	2			
NUR 105	公衆衛生学	1年	2			
NUR 205	疫学総論	2年	2			
NUR 206	保健統計学	2年	2			
NUR 106	健康保健学	1年		2		※2
NUR 305	健康環境論	3年		2		※1　※2
NUR 307	臨床栄養学	3年		1		※1　講義日程は別途掲示
NUR 208	精神保健論	2年		1		
NUR 209	セクシュアリティ論	2年		1		
【看護学・看護実践の基本】						
NUR 121	看護学概論	1年	2			
NUR 225	基礎看護実習	2年	3			
NUR 221	基礎看護実践論1(看護実践の基礎)	1年	1			
NUR 222	基礎看護実践論2(ヘルスアセスメント技術)	1年	2			
NUR 223	基礎看護実践論3(生活行動援助技術)	2年	2			
NUR 224	基礎看護実践論4(看護実践基礎技術)	2年	2			
NUR 122	看護倫理	1年	1			
【健康的な個人・家族を対象とした看護】						
NUR 231	地域看護論1	2年	2			
NUR 232	成人看護論1	2年	1			
NUR 233	老年看護論1	2年	2			
NUR 234	精神看護論1	2年	1			
NUR 235	母性看護論1	2年	2			
NUR 236	小児看護論1	2年	1			
NUR 237	家族看護論	3年	1			
NUR 238	看護実践統合演習1	2年	1			
NUR 239	ヘルスプロモーション実習	2年	2			
【疾患をもつ個人・家族の看護】						
NUR 241	成人看護論2A(急性期看護)	2年	2			
NUR 341	成人看護論2B(慢性期看護)	3年	2			
NUR 343	老年看護論2	3年	1			
NUR 342	在宅看護論	2年	2			
NUR 357	看護実践統合演習2-1(看護過程展開)	3年	1			
NUR 358	看護実践統合演習2-2(援助技術)	3年	2			
NUR 344	精神看護論2	2年	2			
NUR 347	終末期看護論	4年	1			講義日程は別途掲示
NUR 345	母性看護論2	3年	1			
NUR 346	小児看護論2	3年	2			
NUR 353	老年看護論実習	3年	2			
NUR 354	精神看護論実習	3年	2			
NUR 355	母性看護論実習	3年	2			
NUR 356	小児看護論実習	3年	2			
NUR 351	成人看護論実習A(急性期)	3年	2			
NUR 352	成人看護論実習B(慢性期)	3年	2			
NUR 451	在宅看護論実習	4年	3			

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【集団・地域の健康問題に関わる看護】						
NUR 361	地域看護論2	3年	2			
NUR 362	看護実践統合演習(地域)	3年	1			
NUR 462	看護管理・政策論	4年	1			
NUR 461	看護ゼミ	4年	1			
PHN 461	公衆衛生看護管理論	4年		1		※2
PHN 462	公衆衛生看護診断論演習	4年		1		※2
PHN 463	公衆衛生看護論実習	4年		2		※2
【看護統合】						
NUR 471	看護教育論	4年		1		2021年度休講
NUR 281	看護研究1	2年	1			
NUR 481	看護研究2(論文)	4年	3			
NUR 492	総合看護演習	4年	1			
NUR 491	統合実習	4年	3			
【自由選択科目】						
［心理コース］						
PSY 221	認知心理学1	2年		2	「認定心理士」資格取得のためには、看護学部の［心理コース］科目と本学通信教育部の該当科目も併せて必修。	※3
PSY 222	認知心理学2	2年		2		※3
PSY 330	カウンセリング論	3年		2		※3
PSY 334	心理療法論	4年		2		※3
［医薬コース］						
MED 101	医療美粧論	1年		2		
MED 301	薬物療法学	3年		1		
MED 302	一般用医薬品学	2年		1		
MED 401	生薬療法(漢方)	3年		1		2021年度休講
MED 402	臨床医薬品概説	4年		2		
［養護教諭コース］						
SNP 301	養護概説	3年		2		※1
SNP 302	学校保健	3年		2		※1

※1　養護教諭(1種)は必修

※2　保健師は必修

※3　認定心理士は必修

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

※　単位を落とした必修科目に関しては、その科目に対応する「○○○」 再履修クラス(○○は科目名)を履修すること。

例：栄養学を落とした場合、「栄養学　再履修クラス」を履修。 別途掲示を参照し、受講方法を確認すること。

但し、資格必修科目を再履修する場合は「再履修クラス」ではなく通常の科目を各自履修登録すること。

通信教育部　※３「認定心理士」資格取得のための必修科目

開講表　2020年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
―	心理測定法	1年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	パーソナリティ心理学	2年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	心理学実験実習1	2年		2	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	心理学実験実習2	4年		2	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	発達心理学	3年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	臨床心理学	3年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	社会心理学	3年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3

※3　認定心理士は必修

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【集団・地域の健康問題に関わる看護】						
NUR 361	地域看護論2	3年	2			
NUR 362	看護実践統合演習(地域)	3年	1			
NUR 462	看護管理・政策論	4年	1			
NUR 461	看護ゼミ	4年	1			
PHN 461	公衆衛生看護管理論	4年		1		※2
PHN 462	公衆衛生看護診断論演習	4年		1		※2
PHN 463	公衆衛生看護論実習	4年		2		※2
【看護統合】						
NUR 471	看護教育論	4年		1		2021年度休講
NUR 281	看護研究1	2年	1			
NUR 481	看護研究2(論文)	4年	3			
NUR 492	総合看護演習	4年	1			
NUR 491	統合実習	4年	3			
【自由選択科目】						
［心理コース］						
PSY 221	認知心理学1	2年		2	「認定心理士」資格取得のためには、看護学部の［心理コース］科目と本学通信教育部の該当科目も併せて必修。	※3
PSY 222	認知心理学2	2年		2		※3
PSY 330	カウンセリング論	3年		2		※3
PSY 334	心理療法論	4年		2		※3
［医薬コース］						
MED 101	医療美粧論	1年		2		
MED 301	薬物療法学	3年		1		
MED 302	一般用医薬品学	2年		1		2021年度休講
MED 401	生薬療法(漢方)	3年		1		2021年度休講
MED 402	臨床医薬品概説	4年		2		
［養護教諭コース］						
SNP 301	養護概説	3年		2		※1
SNP 302	学校保健	3年		2		※1

※1　養護教諭(1種)は必修

※2　保健師は必修

※3　認定心理士は必修

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

※　単位を落とした必修科目に関しては、その科目に対応する「○○○」 再履修クラス(○○は科目名)を履修すること。

例：栄養学を落とした場合、「栄養学　再履修クラス」を履修。 別途掲示を参照し、受講方法を確認すること。

但し、資格必修科目を再履修する場合は「再履修クラス」ではなく通常の科目を各自履修登録すること。

通信教育部　※３「認定心理士」資格取得のための必修科目

開講表　2020年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
―	心理測定法	1年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	パーソナリティ心理学	2年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	心理学実験実習1	2年		2	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	心理学実験実習2	4年		2	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	発達心理学	3年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	臨床心理学	3年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
―	社会心理学	3年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3

※3　認定心理士は必修

薬学科・看護学科

科目一覧［他学部・他学科履修許可科目］ 2021年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件	備考
			必修	選択		
【文系セルフディベロップメント科目】						
SD 201	芸術のすすめ	2年		2		キャンパスによって開講期が異なります。
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探索	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		

看護学科 履修モデル 2020年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

看護師

【進路イメージ】

●大学病院などの医療機関　●保健所　●老人保健施設　●市町村保健センター
●看護・保険・福祉・介護関連企業　●（健康管理部門）　●教育機関
●大学院進学など

【モデル概要】

看護師国家試験合格を目的としたモデル

科目区分			1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (21)	必　修 (21)	建学科目	仏教概説 4			
		情報科目	データ情報リテラシー 1			
			メディア・人工知能リテラシー 1			
		基礎セルフディベロップメント	基礎セルフディベロップメント 6			
		発展セルフディベロップメント		福祉を学ぶ②保険医療福祉行政論 2	生死に学ぶ②生命倫理・医療倫理学 2	
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	フィールド・スタディーズ 1			
		外国語	英語1A、1C 2	英語3（医療英語1） 2		
学科科目 (91)	必　修 (91)		体の働き1(形態) 1	疾病治療論2(慢性期) 2	家族看護論 1	終末期看護論 1
			体の働き2(機能) 1	疾病治療論3(母子) 2	成人看護論2B(慢性期看護) 2	在宅看護論実習 3
			病理学 2	疾病治療論4(感染と免疫) 1	老年看護論2 1	看護管理・政策論 1
			疾病治療論1(急性期) 2	疾病治療論5(精神) 1	看護実践統合演習2-1(看護過程展開) 1	看護ゼミ 1
			栄養学 1	疫学総論 2	看護実践統合演習2-2(援助技術) 2	看護研究2(論文) 3
			薬理学 2	保健統計学 2	母性看護論2 1	総合看護演習 1
			公衆衛生学 2	基礎看護実習 3	小児看護論2 2	統合実習 3
			看護学概論 2	基礎看護実践論3(生活行動援助技術) 2	老年看護論実習 2	
			基礎看護実践論1(看護実践の基礎) 1	基礎看護実践論4(看護実践基礎技術) 2	精神看護論実習 2	
			基礎看護実践論2(ヘルスアセスメント技術) 2	地域看護論1 2	母性看護論実習 2	
			看護倫理 1	成人看護論1 1	小児看護論実習 2	
				老年看護論1 2	成人看護論実習A(急性期) 2	
				精神看護論1 1	成人看護論実習B(慢性期) 2	
				母性看護論1 2	地域看護論2 2	
				小児看護論1 1	看護実践統合演習(地域) 1	
				看護実践統合演習1 1		
				ヘルスプロモーション実習 2		
				成人看護論2A(急性期看護) 2		
				在宅看護論 2		
				精神看護論2 2		
				看護研究1 1		
自由選択科目 (12)		武蔵野BASIS (所要21単位を超えて修得した単位)	※1 スポーツと身体科学 1	※1 フィールド・スポーツ 1	英語4(医療英語2) 1	
			※1※2 社会の仕組みを学ぶ①法学(日本国憲法) 2			
			社会の仕組みを学ぶ②社会学 2			
			科学の基礎を学ぶ①基礎生物 2			
			科学の基礎を学ぶ①基礎化学 2			
			※3 心理の基礎を学ぶ①心理学の基礎１ 2			
			※3 心理の基礎を学ぶ②心理学の基礎２ 2			
			人間を学ぶ①家族関係論 2			
		学科科目 (所要91単位を超えて修得した単位)	※2 健康保健学 2	精神保健論 1	※1※2 健康環境論 2	※2 公衆衛生看護管理論 1
				セクシュアリティ論 1	※1 臨床栄養学 1	※2 公衆衛生看護診断論演習 1
						※2 公衆衛生看護論実習 2
						看護教育論 1
		他学部・他学科履修許可科目		芸術のすすめ 2		
				数学的ものの考え方 2		
		自由選択科目【心理コース（通学科目）】		※3 認知心理学1 2	※3 カウンセリング論 2	※3 心理療法論 2
				※3 認知心理学2 2		
		自由選択科目【心理コース（通信科目）】CAP外 ◆通信科目ガイダンス（4月）に出	※3 心理測定法 4	※3 パーソナリティ心理学 4	※3 発達心理学 4	※3 心理学実験実習(中級) 2
				※3 心理学実験実習(初級) 2	※3 臨床心理学 4	
					※3 社会心理学 4	
		自由選択科目【医薬コース】	医療美粧論 2	一般用医薬品学 1	薬物療法学 1	臨床医薬品概説 2
					生薬療法(漢方) 1	
		自由選択科目【養護教諭コース】			※1 養護概説 2	
					※1 学校保健 2	
		教職科目 CAP外	※1 教師論 2	※1 学校の制度 2	※1 道徳教育の理論と方法(特別活動を含む) 2	※1 養護実習 5
			※1 教育原理 2	※1 教育課程論 2	※1 教育方法論 2	※1 教職実践演習(養護教諭) 2
			※1 発達と学習 2	※1 生徒指導論 2		
			※1 教育相談(カウンセリングを含む) 2			
備考			必修32単位に加え、10単位分を自由選択科目から履修推奨(但し養護教諭は※1の11単位、保健師は※2の4単位、認定心理士は※3の8単位を含むこと)	必修40単位に加え、6単位分を自由選択科目から履修推奨(但し養護教諭は※1の7単位、認定心理士は※3の10単位を含むこと)	養護教諭は※1の11単位、保健師は※2の2単位、認定心理士は※3の14単位を含むこと	養護教諭は※1の7単位、保健師は※2の4単位、認定心理士は※3の4単位を含むこと
履修モデル　小計			42	44	27	13
CAP（履修上限単位数）※4			**50**	**50**	**50**	**50**
卒業所要単位数			**124**			

※1 養護教諭（1種）は必修　※2 保健師は必修　※3 認定心理士は必修　※4 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。 各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>
年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表［学科科目］ 20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数 必修	単位数 選択	履修条件（◇推奨 ◆必須）	備考
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナール	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目選択必修
AABB 102	□○論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。（上位学年の科目は履修できません。）

<科目番号（ナンバリング）>
カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング（科目番号）」を確認してください。

<単位数>
必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>
科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>
選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。